



理念

- 1、乳幼児期の子どもの最善の利益を守る保育園
- 2、親・地域の多様な子育ての要求を受け止め、
助ける保育園
- 3、すべての子どもたちが健やかに育ち、すべての
ものの生命を大切にし、平和な社会をめざす保育園

めざす子ども像

- 1、心身ともに健康な子ども
- 2、自分の要求を持ち、豊かに表現し
実現しようとする子ども
- 3、自分を大切にし、仲間を大切にする子ども

保育目標

- 1、子どもの人格を尊重し、子どもの一人ひとりの発達を援助する
- 2、保護者と子育てを共同する
- 3、保育園の社会的役割を果たす

また 春になる マルコー・ペーラ

土の中では もう種たちが
その茶色のトランクをあげているよ きつと
いろんな色の服を出して ためしている
新しい飾りを縫ったりして

どの種も 小さな包みを用意している
その中には 色、かおり、味がいっぱいだ
その他にもいろいろ 種たちが
冬の間に夢見た いろんなことがー

ー夏の緑の葉 たくさん遊べる
長い夏の日も その中に入っている
冬の寒さにも 負けないで
種たちが 守ってきたもの

ごらん とつとつみんながめざめる
おきろ 眠っているものたち おきろ 種たち
みんな聞いてごらん 咲いてごらん！
私たち人間も 窓をあける！

世界の子ども詩集2 著



昨年度は職員が子どもに対するエピソードをテーマに載せましたが、今年度は保護者の方の子どもとの関わりや想いをテーマ別に原稿をお願いし載せてきました。その内容から、子育てと仕事をしながら、子どもとの様々な関わりを知ることができ、保護者の皆さんとの距離が近くなったように思います。忙しい中、原稿を寄せてくださった保護者の皆さん、ありがとうございました。

今月号は、育休から復帰した職員 2 名と、新人 1 年目、2 年目の職員の言葉をのせました。職員も葛藤や不安をかかえながら保育をしていることが感じられます。全職員に気持ちよく働き続けることができる環境や雰囲気づくりに心くばりすることは、園長や主任の役割だと考えていますが、職員の心の安定は保育に欠かせない条件だと考え、今年度相談役として職員 1 名を位置付けました。お互いの違いを認め、信頼すること、互いに助け合うこと、子どもの見方、保護者の就労を支えていく保育園の在り方とは・・・等、その都度話し合いコミュニケーションをとることを大切にしています。

今年度はコロナ禍の中で、感染予防のため保護者にも、行事の動画発信、送迎時の対応等できるところで伝えてきました。今後は、ZOOM での懇談会や新しい方法を模索しながら発信を考えておりますので、来年度もご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

3月の予定

- ※ 3日（水） 幼児 ひなまつり会 （乳児もカメラマンの撮影があります）
- ※ 2・4日 第2次 新入園児面接
- ※ 19日（金） 5才児 卒園遠足 （カメラマンが同行します）
雨天・・・園内でのイベントになります
- ※ 27日（土） 5才児 卒園式 10:00～11:00 （カメラマンの撮影があります）
☆緊急事態宣言が解除されている場合は保護者2名の参加、解除されない場合は
保護者1名の参加に限らせていただきます。
午後・・・新入園児説明会



お知らせ

※来年度より保護者への緊急連絡をICTシステムの利用を検討しているため、現在利用していますフェアキャストを3月で終了します。次のシステムに移行するまでの間、緊急のお知らせはメールアドレスを利用しますので、保育園に登録しているアドレスが変更になりましたら事務室にお知らせください。

